

2022年3月期第2四半期 決算説明資料

2021年11月9日（火）
株式会社 **力ネカ**

目 次

業績概要	1
セグメント別 売上高・営業利益	2
事業概況	3
貸借対照表	7
キャッシュ・フロー計算書	8
業績予想の修正	9

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



(単位：億円)

	2021年3月期 2Q累計	2022年3月期 2Q累計	増減	
			金額	%
売上高	2,667	3,303	636	23.8%
営業利益	70	230	160	227.2%
経常利益	40	209	169	420.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	25	148	123	496.2%
1株当たり四半期純利益	37.97円	226.35円		

(世界経済)

- 新型コロナウイルス感染再拡大のなか、経済活動は着実に活発化、各国の経済政策・金融緩和の下支えもあり回復基調
- 半導体部品や資材不足による自動車、住宅の供給遅れ、ロジスティクス混乱、原材料・エネルギー価格高騰により不透明な事業環境が継続

(当社グループの業績)

- 2Q(7~9月)の売上高は過去最高更新、営業利益は100億円超の水準継続
- 2Q累計の業績はすべての事業セグメントで増収増益



セグメント別 売上高・営業利益



(単位：億円)

	売上高								営業利益							
	2021年3月期			2022年3月期			2Q累計増減		2021年3月期			2022年3月期			2Q累計増減	
	1Q	2Q	2Q累計	1Q	2Q	2Q累計	金額	%	1Q	2Q	2Q累計	1Q	2Q	2Q累計	金額	%
Material SU	489	556	1,045	700	709	1,409	364	34.8%	29	45	74	93	87	180	106	143.6%
Quality of Life SU	297	339	637	409	419	827	191	30.0%	12	27	39	46	47	93	54	137.3%
Health Care SU	117	128	245	132	134	266	22	8.8%	23	27	50	23	29	53	3	5.7%
Nutrition SU	359	376	735	398	397	795	60	8.1%	8	6	14	14	7	21	7	45.6%
その他	4	2	6	3	2	5	△1	△11.4%	2	1	3	2	1	3	△1	△26.4%
調整額	-	-	-	-	-	-	-	-	△54	△56	△110	△60	△59	△119	△8	-
計	1,266	1,401	2,667	1,641	1,662	3,303	636	23.8%	20	50	70	118	112	230	160	227.2%

※SU : Solutions Unit

➤ 先端事業群：

Health Care SUでのバイオリジクス増設生産開始、PCR検査キット、血液浄化新製品上市が寄与、E&Iのポリイミド製品、アクリルフィルム用樹脂の販売伸長、カーボンニュートラルに向けて太陽電池のニーズ高まる

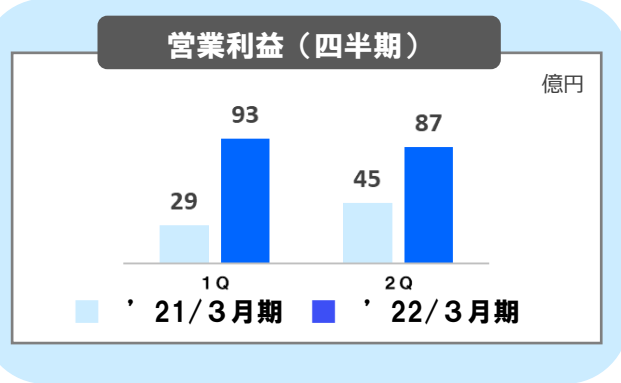
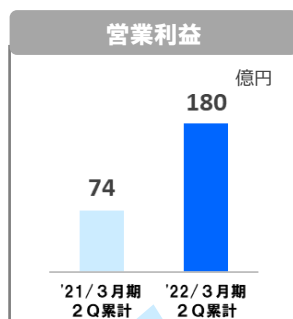
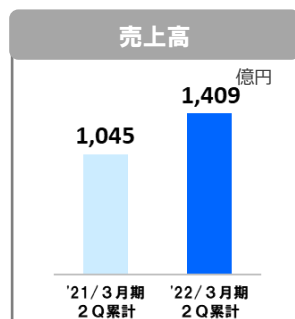
➤ コア事業群：

海外需要を取り込み、MOD、MS、Fiberで収益基盤強化

➤ 海外売上高比率 44.5% (2021年3月期2Q累計 37.5%)

➤ ポートフォリオ変革は着実に進んでいる

売上高 1,409億円 (前年同期比 34.8%)
営業利益 180億円 (前年同期比 143.6%)



Vinyls and Chlor-Alkali

- PVCはアジア市場の需要旺盛
- 苛性ソーダは海外市況上昇

Performance Polymers (MOD)

- 欧米の建築用途好調
- 世界的に非塩ビ用途 (自動車、PC、家電) が拡大

Performance Polymers (MS)

- ニューフロンティアアジアの拡販加速
- 欧米を含むグローバルに需要拡大、能力増強検討

新規事業

- 生分解性ポリマー「Green Planet」新規採用拡大
- 環境負荷低減に関心高い世界中のブランドホルダーとの大型共同開発進展
- 本格的生産能力増強の設備計画の詰めを急ぐ



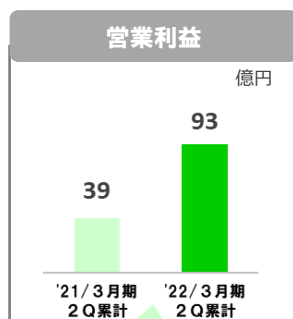
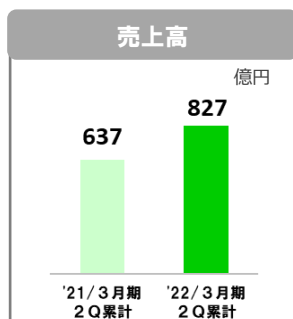
事業概況 (Quality of Life Solutions Unit)



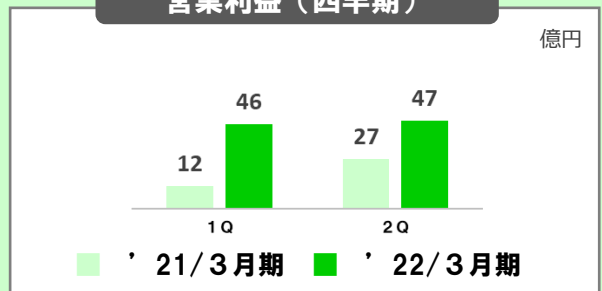
カガクでネガイをカナエル会社

売上高 827億円 (前年同期比 30.0%)

営業利益 93億円 (前年同期比 137.3%)



営業利益 (四半期)



Foam & Residential Techs

- EPS、KLFは販売堅調も、原材料高騰の影響
- EPOは、自動車需要回復遅れ

PV & Energy management

- 再生可能エネルギー普及促進活発化、太陽光発電の実装拡大に弾み
- 高効率太陽電池の販売拡大

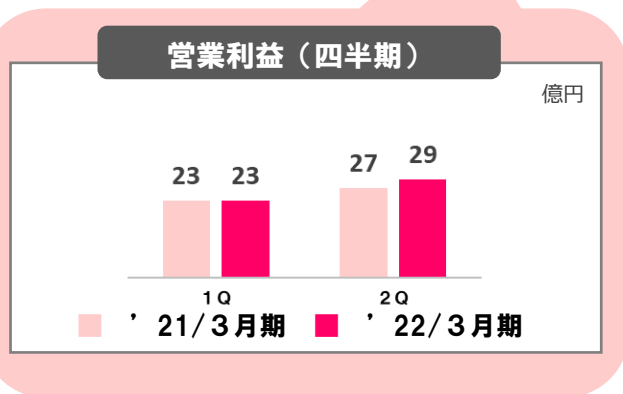
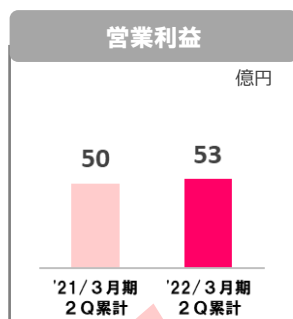
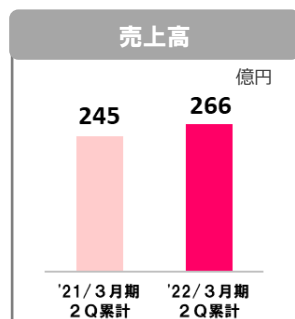
E & I Technology

- スマホや有機ELディスプレイ用ポリイミド製品、大型TV向けアクリルフィルム用樹脂が販売好調

Performance Fibers

- アフリカ向け頭髮製品販売好調に加え難燃資材向けも堅調に推移

売上高 266億円 (前年同期比 8.8%)
営業利益 53億円 (前年同期比 5.7%)



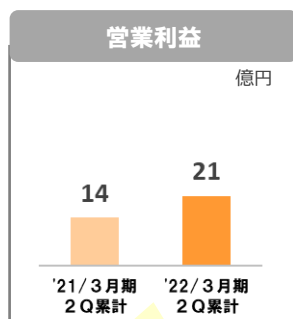
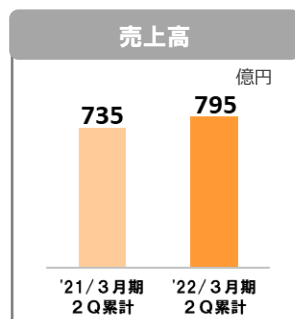
Medical

- A S O治療用新規血液浄化器の販売が大幅増加
- 脳動脈瘤塞栓コイル等カテーテルの海外販売拡大
- 新たに変異株PCR検査キット販売開始

Pharma

- バイオ医薬品はKEGTの増設ラインでコロナワクチン受託開始
- 研究試薬・検査診断サービス順調
- 低分子医薬品はA P Iの案件が順調に推移

売上高 **795億円** (前年同期比 8.1%)
営業利益 **21億円** (前年同期比 45.6%)



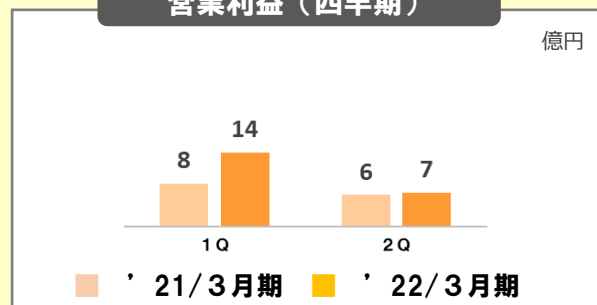
Supplemental Nutrition

- 「免疫カアップ」意識の高まりで還元型Q10の販売好調継続
- 国内で「わたしのチカラ」還元型Q10配合シリーズが新機能性表示取得、ラインナップ強化

Foods & Agris

- 需要回復も油脂原料大幅上昇の影響
- 高付加価値品の拡販、収益向上に努める
- 「別海ウェルネスファーム」牧場で搾乳開始、サステナブル社会への貢献、本物志向の乳製品の品揃え強化加速

営業利益 (四半期)





貸借対照表

(単位：億円)

	2021年3月末	2021年9月末	増減
資産の部			
流動資産	3,090	3,287	197
固定資産 等	3,584	3,579	△ 5
資産合計	6,674	6,865	191
負債の部			
有利子負債	1,182	1,184	2
その他	1,681	1,714	32
負債合計	2,864	2,898	34
純資産の部			
自己資本	3,571	3,724	153
非支配株主持分 他	239	244	4
純資産合計	3,810	3,967	157
負債、純資産 合計	6,674	6,865	191
自己資本比率	53.5%	54.2%	
1株当たり純資産	5,473.85円	5,707.64円	

- 総資産は、棚卸資産の増加等により増加
- 負債は、買掛金の増加等により増加
- 純資産は、利益剰余金の増加等により増加



キャッシュ・フロー計算書

Kaneka

カガクでネガイをカナエル会社

(単位：億円)

	2021年3月期 2Q累計	2022年3月期 2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	282	201
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 228	△ 169
フリー・キャッシュ・フロー	54	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 30	△ 36
現金及び現金同等物の増減額 (含 換算差額、連結の範囲の変更に伴う増減)	23	0
現金及び現金同等物の期末残高	399	464

- 営業CFは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費等により201億円の収入
- 投資CFは、有形固定資産の取得により169億円の支出
- 財務CFは、配当金の支払い等により36億円の支出



業績予想の修正



カガクでネガイをカナエル会社

(2022年3月期の連結業績見通し)

➤ 景気の不透明感は継続する

先進国の需要回復の一方で、新興国ではデルタ株感染拡大、グローバルサプライチェーンの混乱など不安定な状態が広がる

原材料高騰、中国の電力規制など経済のブロック化進み、先行きの見透しが増々困難

➤ 3Q以降は、事業環境の不透明感があるものの、当社の強いモメンタムは続く

➤ 2021年5月13日公表の連結業績予想を上方修正する

➤ 引き続き、事業構造改革に取り組み、収益基盤強化に努める

(単位：億円)

	2021年3月期	2022年3月期		増減	
	実績	前回予想 (5/13)	修正予想	対前年	対前回予想
売上高	5,774	6,200	6,600	826	400
営業利益	275	370	420	145	50
経常利益	221	325	365	144	40
親会社株主に帰属する 当期純利益	158	220	240	82	20
1株当たり当期純利益	242.68円	337.25円	367.88円		

【2022年3月期第3四半期以降の前提条件】 為替レート：110円/米ドル、130円/ユーロ 国産ナフサ価格：55,000円/KL



業績予想の修正（セグメント別）

（単位：億円）

	売上高					営業利益						
	2021年 3月期		2022年 3月期		増減		2021年 3月期		2022年 3月期		増減	
	実績	前回予想 (5/13)	修正予想	対前年	対前回予想	実績	前回予想 (5/13)	修正予想	対前年	対前回予想		
Material SU	2,305	2,430	2,730	425	300	233	240	310	77	70		
Quality of Life SU	1,410	1,520	1,680	270	160	107	150	170	63	20		
Health Care SU	524	680	610	86	△ 70	114	150	135	21	△ 15		
Nutrition SU	1,524	1,560	1,570	46	10	49	60	55	6	△ 5		
その他	11	10	10	△ 1	-	6	5	5	△ 1	-		
調整額	-	-	-	-	-	△ 233	△ 235	△ 255	△ 22	△ 20		
計	5,774	6,200	6,600	826	400	275	370	420	145	50		

※SU : Solutions Unit

<IRに関するお問い合わせ>

株式会社 **カネカ** I R ・ 広報部

TEL : 03-5574-8090